

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	頁
泉北ニューデザイン 推進室	企画推進担当	泉北ニュータウン住宅供給・活用推進 事業	835	835	1
泉北ニューデザイン 推進室	企画推進担当 事業推進担当	泉北ニュータウン駅前再編整備事業	1,247,334	1,210,334	3
泉北ニューデザイン 推進室	事業推進担当	ビッグバン管理運営事業	152,518	152,518	5
泉北ニューデザイン 推進室	スマートシティ担当	SENBOKUスマートシティ構想推進事 業	16,000	16,000	7
泉北ニューデザイン 推進室	スマートシティ担当	泉北リモートワークタウン推進事業	300	0	9

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	泉北ニュータウン住宅供給・活用推進事業		事業番号	016-002
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	局	泉北ニューデザイン推進室	部
				企画推進担当
課				

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造
		有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実			
	寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合			
		有	現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
		有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
		無	現状値	-	目標値	-	
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 22 年度		点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	泉北ニュータウンに関わる市民 (泉北ニュータウン人口約12万人)、事業者など
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウンの良好な住宅環境の形成及び住宅資源の循環を促進し、泉北ニュータウンへの若年層の誘引をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■泉北ニューデザイン推進協議会事業</p> <p>公的賃貸住宅の再編に伴い創出される活用用地について、同協議会で策定した「活用地の活用コンセプト(テーマ)案」に基づき、新たな住宅供給等の事業スキーム案を検討する</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	泉北ニューデザイン推進協議会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) 39歳以下人口比率(各年12月末) (社会情勢から減少は避けられないが、推計値より減少を抑える)	単位	%	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
				目標値	30.5	30.4	30.3	30.5
	実績値	30.5	29.9					
達成率	100%	98%						
当該指標を選定した理由		泉北ニュータウン外への転出超過が39歳以下の世代で顕著に表れているため						
目標値の設定根拠・算出方法		39歳以下の人口比率は年々減少し、2025年の推計は29.5%になることが見込まれ、1%上回る30.5%を目標とする。						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 泉北ニューデザイン推進協議会の開催数	単位	回	実績	実績見込み	目標		
				令和3年度	令和4年度	令和5年度		
				目標値	-	-	2	
	実績値	5	2					
達成率	-	-						
当該指標を選定した理由		泉北ニューデザイン推進協議会の事業計画において「公的賃貸住宅等の再生に関すること」を掲げており、公的賃貸住宅の再編に伴い創出する活用地を活用することで、39歳以下の人口誘引につなげるため						
目標値の設定根拠・算出方法		泉北ニューデザイン推進協議会を年間2回実施する。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北ニュータウン住宅供給・活用推進事業	事業番号	016-002
-------	---------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
		決算	決算	決算	予算	予算要求			
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	59,738	11,130	10,735	2,435	835			
	国支出金	1,694		3,560					
	府支出金								
	市債								
	その他 ()								
	受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	58,044	11,130	7,175	2,435	835			
事業費の内訳		(単位：千円)							
	主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費		
			事業費	うち一般財源			事業費	うち一般財源	
14 事 業 費 内 訳	負担金 (泉北ニューデザイン推進協議会などへの分担金)	R4	予算	835	835		R4	予算	
		R5	予算	835	835		R5	予算	
	委託料 (各種調査、セミナー相談会支援)	R4	予算	1,600	1,600		R4	予算	
		R5	予算	0	0		R5	予算	
		R4	予算				R4	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R4	予算				R4	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R4	予算				R4	予算	
		R5	予算				R5	予算	
	債務負担行為		(単位：千円)						
	15	期間	R ~ R			要求額			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R4まで</td> <td>泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (公的賃貸住宅再生計画の改定、活用地コンセプト案の策定、泉ヶ丘駅前地域活性化事業)</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョンの改訂、公的賃貸住宅既存ストックの利活用の検討、泉ヶ丘駅前地域活性化事業)</td> </tr> <tr> <td>R6以降</td> <td>泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (公的賃貸住宅既存ストックの利活用の検討、泉ヶ丘駅前地域活性化事業など)</td> </tr> </table>	R4まで	泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (公的賃貸住宅再生計画の改定、活用地コンセプト案の策定、泉ヶ丘駅前地域活性化事業)	R5	泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョンの改訂、公的賃貸住宅既存ストックの利活用の検討、泉ヶ丘駅前地域活性化事業)	R6以降	泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (公的賃貸住宅既存ストックの利活用の検討、泉ヶ丘駅前地域活性化事業など)
R4まで	泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (公的賃貸住宅再生計画の改定、活用地コンセプト案の策定、泉ヶ丘駅前地域活性化事業)						
R5	泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョンの改訂、公的賃貸住宅既存ストックの利活用の検討、泉ヶ丘駅前地域活性化事業)						
R6以降	泉北ニューデザイン推進協議会の開催、運営 (公的賃貸住宅既存ストックの利活用の検討、泉ヶ丘駅前地域活性化事業など)						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 泉北ニューデザイン推進協議会事業 ・ 泉北ニュータウンの持続的発展に向け、堺市、大阪府、UR、府公社等が連携し、協議・検討を進めるため、泉北ニューデザイン推進協議会の開催及び運営を実施。
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	泉北ニュータウン駅前再編整備事業	事務事業分類	D 建設・整備事業
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	事業番号	016-004
	局	泉北ニューデザイン推進室	部
		企画推進担当・事業推進担当	
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造	
		有	取組の方向性	②豊かな緑空間と多様な都市機能の調和				
	寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合				
		有	現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.7		
	有	取組	ウォーカブルな都市空間の形成					
	有・無	指標名	—					
	無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画		SENBOKU New Design (本市策定)、泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン (泉北ニューデザイン推進協議会策定)、梅・美木多駅前活性化土地利用構想 (本市策定)					
3	事業開始年度		平成 22 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		都市計画法、道路法、都市公園法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	泉北ニュータウンに関わる市民、事業者など (南区人口約14万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウンの駅前における様々な取組と連携を図りながら、駅前地域の道路や公園、駅前広場等の都市基盤の再編整備を行い、駅前地域の安全・安心の確保及び利便性向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>①泉ヶ丘駅前再編整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 三原台1丁交差点等の道路改良を行い、三原台1丁交差点付近の円滑な車両通行空間を創出する。 歩行者交通の増加が予想される三原台156号線の道路拡幅等を行い、安全・安心な歩行空間を創出する。 田園・三原公園等の再編整備を行い、地域の憩い空間を創出する。 <p>②梅・美木多駅前再編整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 警察・交通事業者等関係者と協議・調整し、駅前広場の再編整備を行い、駅前の更なる活性化や利便性の向上を図る。 <p>③光明池駅前再編整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後想定される土地利用転換やそれに伴う機能導入を見据え、公共施設の利活用方法について検討を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	設計業者及び工事業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和4年度	令和5年度	目標	点検年度
11	再編整備の進捗率	%	目標値	17	33	34	100	
			実績値	14	30			
			達成率	82%	91%			
	当該指標を選定した理由	全体の再編整備工事完了目標に対する、各年度の工事完了の目標と実績をもって達成状況を確認するため						
	目標値の設定根拠・算出方法	整備完了面積/整備計画面積×100						
12	業務・工事の入札発注件数	件	目標値	9	14	15		
			実績値	9	9			
			達成率	100%	64%			
	当該指標を選定した理由	再編整備完成に向け、各年度の業務や工事の発注計画とその実績より、事業の取り組み状況を把握するため						
	目標値の設定根拠・算出方法	設計業務及び工事(入札案件)の発注件数						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北ニュータウン駅前再編整備事業	事業番号	016-004
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		決算	決算	決算	予算	予算要求					
	事業費 (a)	288,229	493,344	640,767	1,596,004	1,247,334					
13	財 源 内 訳	国支出金	53,525	171,861	208,928	437,346	389,944				
		府支出金				15,000	15,000				
		市債	69,000	256,700	335,700	958,000	708,000				
		その他 (寄付金、繰入金等)	1,525		3,890	50	31,000				
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	164,179	64,783	92,249	185,608	103,390				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		委託料 (泉ヶ丘関係 (泉ヶ丘公園を除く))	R4	予算	74,113	15,867	工事請負費 (柵・美木多関係)	R4	予算	481,465	34,597
			R5	予算	63,500	9,292		R5	予算	532,500	32,600
		委託料 (泉ヶ丘公園関係)	R4	予算	47,100	21,950	負担金 (泉ヶ丘関係)	R4	予算	800	800
			R5	予算	30,800	1,600		R5	予算	13,600	1,100
		委託料 (柵・美木多、光明池関係)	R4	予算	29,160	11,160	その他 (旅費、消耗品費、手数料等)	R4	予算	5,550	5,440
			R5	予算	40,260	6,960		R5	予算	1,574	1,538
		使用料及び賃借料 (泉ヶ丘関係)	R4	予算	3,296	2,996		R4	予算		
			R5	予算	320	120		R5	予算		
		工事請負費 (泉ヶ丘関係)	R4	予算	954,520	92,798		R4	予算		
			R5	予算	564,780	50,180		R5	予算		
		債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R5 ~ R6		要求額	239,100						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">R4まで</td> <td>近畿大学医学部等開設に伴う三原台1丁交差点改良工事、三原台156号線 (くぬぎ橋、階段・スロープ区間) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の基本設計、実施設計 柵・美木多駅前のJ陸橋階段拡幅工事、駅前広場再編整備工事 光明池駅前地域の活性化基本方針案の策定</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R5</td> <td>近畿大学医学部等開設に伴う三原台156号線 (階段・スロープ区間) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の実施設計、整備工事 柵・美木多駅前の駅前広場再編整備工事</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R6以降</td> <td>近畿大学医学部等開設に伴う三原台156号線 (階段・スロープ区間、けやき橋) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の整備工事 柵・美木多駅前の駅前広場再編整備工事</td> </tr> </table>	R4まで	近畿大学医学部等開設に伴う三原台1丁交差点改良工事、三原台156号線 (くぬぎ橋、階段・スロープ区間) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の基本設計、実施設計 柵・美木多駅前のJ陸橋階段拡幅工事、駅前広場再編整備工事 光明池駅前地域の活性化基本方針案の策定	R5	近畿大学医学部等開設に伴う三原台156号線 (階段・スロープ区間) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の実施設計、整備工事 柵・美木多駅前の駅前広場再編整備工事	R6以降	近畿大学医学部等開設に伴う三原台156号線 (階段・スロープ区間、けやき橋) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の整備工事 柵・美木多駅前の駅前広場再編整備工事
R4まで	近畿大学医学部等開設に伴う三原台1丁交差点改良工事、三原台156号線 (くぬぎ橋、階段・スロープ区間) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の基本設計、実施設計 柵・美木多駅前のJ陸橋階段拡幅工事、駅前広場再編整備工事 光明池駅前地域の活性化基本方針案の策定						
R5	近畿大学医学部等開設に伴う三原台156号線 (階段・スロープ区間) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の実施設計、整備工事 柵・美木多駅前の駅前広場再編整備工事						
R6以降	近畿大学医学部等開設に伴う三原台156号線 (階段・スロープ区間、けやき橋) の改良工事、田園・三原公園等の再編整備工事 泉ヶ丘公園の整備工事 柵・美木多駅前の駅前広場再編整備工事						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉ヶ丘駅前地域においては、当駅と近畿大学医学部等開設予定区域を連絡する三原台156号線 (階段・スロープ区間) の改良工事を実施し、安全・安心な通行空間を確保し、周遊性・利便性を高める。また、泉ヶ丘公園整備に係る設計を行うほか、田園・三原公園等の再編整備を行い、地域の憩い空間を創出する。 ・柵・美木多駅地域においては、警察・交通事業者等関係者と協議・調整し、駅前広場の再編整備を行い、駅前の更なる活性化や利便性の向上を図る。 ・光明池駅前地域における公共施設の利活用方法について検討を行う。
----	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	ビッグバン管理運営事業	事務事業分類	E 指定管理者事業
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	事業番号	016-005
	局 泉北ニューデザイン推進室	部	事業推進担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造	
		有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実				
	堺市SDGs 未来都市計画	寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合			
		有	現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)		
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.7	
		有	取組	民間活力を活用した魅力的な公園の運営				
3	事業開始年度	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	SENBOKU New Design (本市策定)、泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン (泉北ニューデザイン推進協議会策定)、ビッグバン及び泉ヶ丘公園基本計画 (本市策定)						
3	事業開始年度	令和 3 年度	点検年度	令和 7 年度				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁 (指定管理者 株式会社丹青社)					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市及び堺市近隣自治体の児童及び保護者等					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	「泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン」において、ビッグバン周辺エリアを「子どもコア」として位置づけ、「子どもが一日中愉しめる遊びの拠点・親も楽しく子育てできる拠点」とすること。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	①運営管理 コロナ禍で減少した来館者数の回復をめざし、指定管理者制度により、民間事業者が有するノウハウを最大限活用し、魅力的な施設運営・事業展開を実施。					
		②大規模修繕、維持管理 施設の長寿命化を図ることを目的とした個別施設計画に基づく施設の計画的な維持管理。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	③ビッグバンと泉ヶ丘公園の一体的活用 ビッグバン及び泉ヶ丘公園の両者の強みを一体的に活かし、泉ヶ丘エリアに「新たな価値を創造し」、「子育て・子育て、宇宙技術体験・発信、SDGs・歴史文化の教育の拠点」としてエリアを先導する役割を担うことで、子どもが未来への希望を抱くことができる運営をめざす。					
		指定管理者 (株式会社丹青社)、工事業者					
10	公民連携・協働事業	ビッグバンの運営管理において、地域住民等を主体とするボランティアスタッフが多数参加。					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 ビッグバンの利用者数 (入館者数)	人	目標値	125,000	175,000	250,000	300,000		
		実績値	102,195	164,700				
		達成率	82%	94%				
当該指標を選定した理由		入館者目標に対する実績によって達成状況を確認するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		令和3年度の入館者実績						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 ビッグバンの開館日数	日	目標値	285	312	312			
		実績値	207	312				
		達成率	73%	100%				
当該指標を選定した理由		新型コロナウイルス感染症の感染防止のため休館を余儀なくされる場合もあるが、感染防止を図りながらビッグバンを開館することが端的に入館者の増加につながるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		令和3年度の開館実績						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	ビッグバン管理運営事業	事業番号	016-005
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	0	0	194,638	154,951	152,518		
		国支出金			10,687				
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源			183,951	154,951	152,518		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		報酬 (指定管理者選定委員会)	R4	予算 61	61		R4	予算	
			R5	予算 102	102		R5	予算	
		需用費 (緊急修繕等)	R4	予算 2,790	2,790		R4	予算	
			R5	予算 5,416	5,416		R5	予算	
		委託料 (指定管理料)	R4	予算 147,000	147,000		R4	予算	
			R5	予算 147,000	147,000		R5	予算	
		委託料 (大規模修繕工事設計等)	R4	予算 5,100	5,100		R4	予算	
			R5	予算 0	0		R5	予算	
			R4	予算			R4	予算	
			R5	予算			R5	予算	
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度により、令和3年4月1日に大阪府から移管を受けた堺市立ビッグバンの運営開始 (指定期間：令和3年度～令和5年度) 施設の長寿命化を図るため、ビッグバン個別施設計画を策定 ビッグバン及び泉ヶ丘公園の一体活用をすすめるため、「ビッグバン及び泉ヶ丘公園基本計画」を策定 泉ヶ丘公園の基本設計について公園緑地部と協議 <p>R5</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度によるビッグバンの運営 ビッグバン個別施設計画に基づく設備の修繕 (付属金物交換、換気設備部品交換) ビッグバン及び泉ヶ丘公園指定管理者の選定 泉ヶ丘公園の実施設計、整備開始 (公園緑地部) <p>R6以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ビッグバン屋上防水改修ほか工事 (R6) ビッグバン及び泉ヶ丘公園の指定管理開始 (R6) 泉ヶ丘公園の順次共用開始 (R6～)

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>【ビッグバンの運営管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度による運営 入館者増に向けたソフト事業及びプロモーションの強化 施設の劣化状況及び個別施設計画を踏まえた、効果的かつ効率的な施設修繕 <p>【ビッグバン及び泉ヶ丘公園の一体活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ビッグバン及び泉ヶ丘公園の指定管理者の募集
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	SENBOKUスマートシティ構想推進事業			事業番号	016-006
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	局	泉北ニューデザイン推進室	部	スマートシティ担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造
		有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実			
	寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合			
		有	現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
	有	取組	市民のQOLを高めるスマートシティの推進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
	無	現状値	-	目標値	-		

2	関連計画	SENBOKU New Design (本市策定)、堺スマートシティ戦略 (本市策定)			
3	事業開始年度	令和 4 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	泉北ニュータウンを含む南区域 (南区人口約14万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウン地域において、公民連携でICTを活用しながら、分野横断的に地域課題の解決などに取り組み、人々が暮らしの質を高め (Live SMART)、暮らしを愉しむ (Play SENBOKU) ことで地域に新たな価値を創造することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>(事業概要)</p> <p>公民連携により、生活便利、居住魅力向上に向け、モビリティやヘルスケア等さまざまな分野におけるサービスを提供できる環境を形成する。</p> <p>(取組内容)</p> <p>サービスプラットフォームの形成に向け、プラットフォームに接続可能なサービスの実証及び実装の支援事業</p> <p>○地域限定の公民連携のコンソーシアムの形成</p> <p>○地域におけるシェアモビリティなど新たな仕組みの社会実装に向けた実証事業</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間事業者
10	公民連携・協働事業	公民連携事業

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11 39歳以下人口比率 (各年12月末) (社会情勢から減少は避けられないが、推計値より減少を抑える)	%	目標値	-	30.4	30.3	31	
		実績値	-	29.9			
		達成率	-	98%			
当該指標を選定した理由		泉北ニュータウン外への転出超過が39歳以下の世代で顕著に表れているため					
目標値の設定根拠・算出方法		39歳以下の人口比率は年々減少し、2025年の推計は29.5%になることが見込まれ、1%上回る30.5%を目標とする。					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度		
12 実証事業、実装事業数	件	目標値	-	3	3		
		実績値	-	3			
		達成率	-	100%			
当該指標を選定した理由		先導的事業の実施によりスマートシティの取組を進め、エリアブランドの向上と若年層を中心とした人口誘導をめざすため。					
目標値の設定根拠・算出方法		令和4年6月に設立の「SENBOKUスマートシティコンソーシアム」における実施事業を想定					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	SENBOKUスマートシティ構想推進事業	事業番号	016-006
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
		決算	決算	決算	予算	予算要求					
	事業費 (a)	0	0	0	16,000	16,000					
13	財 源 内 訳	国支出金			8,000	8,000					
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源				8,000	8,000				
事業費の内訳		(単位：千円)									
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		R4	予算				R4	予算			
14	事 業 費 内 訳	負担金	R4	予算	16,000	8,000		R4	予算		
			R5	予算	16,000	8,000		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
		債務負担行為		(単位：千円)							
		15	期間	R ~ R				要求額			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">R4まで</td> <td>令和3年5月に「堺スマートシティ戦略」を策定。その中で泉北ニュータウンを重点地域とし取組を進めることとした。令和4年6月推進組織である「SENBOKUスマートシティコンソーシアム」を設立。5つのワーキンググループで具体的なプロジェクトを検討。オンデマンドバス実証事業などを実施している。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R5</td> <td>前年度までの取組結果を踏まえ、参画企業間の対話と調整を行い、新たな実証プロジェクトの組成とサービス実装に取り組む。これにより泉北ニュータウンの課題解決とエリアブランディングを進める。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R6以降</td> <td>地域に実装されたサービスを通じてデータ連携を進め、各個人の生活やニーズに合致した更なるサービスや情報提供を行い、地域住民や来街者が便利さや安心を感じることのできるスマートシティを推進する。</td> </tr> </table>	R4まで	令和3年5月に「堺スマートシティ戦略」を策定。その中で泉北ニュータウンを重点地域とし取組を進めることとした。令和4年6月推進組織である「SENBOKUスマートシティコンソーシアム」を設立。5つのワーキンググループで具体的なプロジェクトを検討。オンデマンドバス実証事業などを実施している。	R5	前年度までの取組結果を踏まえ、参画企業間の対話と調整を行い、新たな実証プロジェクトの組成とサービス実装に取り組む。これにより泉北ニュータウンの課題解決とエリアブランディングを進める。	R6以降	地域に実装されたサービスを通じてデータ連携を進め、各個人の生活やニーズに合致した更なるサービスや情報提供を行い、地域住民や来街者が便利さや安心を感じることのできるスマートシティを推進する。
R4まで	令和3年5月に「堺スマートシティ戦略」を策定。その中で泉北ニュータウンを重点地域とし取組を進めることとした。令和4年6月推進組織である「SENBOKUスマートシティコンソーシアム」を設立。5つのワーキンググループで具体的なプロジェクトを検討。オンデマンドバス実証事業などを実施している。						
R5	前年度までの取組結果を踏まえ、参画企業間の対話と調整を行い、新たな実証プロジェクトの組成とサービス実装に取り組む。これにより泉北ニュータウンの課題解決とエリアブランディングを進める。						
R6以降	地域に実装されたサービスを通じてデータ連携を進め、各個人の生活やニーズに合致した更なるサービスや情報提供を行い、地域住民や来街者が便利さや安心を感じることのできるスマートシティを推進する。						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">要求のポイント</td> <td>令和4年度の実証事業を継続し、新たなプロジェクトの組成をサービス実装に取り組む。</td> </tr> </table>	要求のポイント	令和4年度の実証事業を継続し、新たなプロジェクトの組成をサービス実装に取り組む。
要求のポイント	令和4年度の実証事業を継続し、新たなプロジェクトの組成をサービス実装に取り組む。		

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	泉北リモートワークタウン推進事業			事業番号	016-007
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	局	泉北ニューデザイン推進室	部	スマートシティ担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造
		有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実			
	寄与するKPI	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合			
		有	現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
	有	取組	市民のQOLを高めるスマートシティの推進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
	無	現状値	-	目標値	-		

2	関連計画	SENBOKU New Design (旧泉北ニュータウン再生指針)、堺スマートシティ戦略				
3	事業開始年度	令和 3 年度	終了(予定)年度	令和 5 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市内外の民間事業者や市民等 (南区生産年齢人口約7万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	職住一体・近接のライフスタイル (身近な場所で働ける環境) の環境整備を進めることにより、時間的なゆとりが生まれ、子育てや家族団らんなどの余暇を楽しむ人が増加することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	職住一体・近接のライフスタイルに資するリモートワークタウンの形成を推進するため、泉北ニュータウン地域でリモートワーク拠点を整備する民間事業者等を支援する。 * 事業者への拠点整備のための補助の実施 * リモートワーク拠点の利用促進
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間事業者
10	公民連携・協働事業	公民連携事業

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度		
11 泉北ニュータウン地域におけるリモートワーク拠点 (市補助対象) の年間延べ利用者数	人	目標値	-	200	300	300		
		実績値	-	2,496				
		達成率	-	1248%				
当該指標を選定した理由		職住一体・近接のライフスタイルを提供し、泉北ニュータウン地域の居住魅力を高めることをめざす						
目標値の設定根拠・算出方法		令和3年度補助事業により令和4年度から補助対象先の営業が開始される						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度		
12 泉北ニュータウン地域におけるリモートワーク拠点 (市補助対象) の整備個所数	か所	目標値	2	3	0			
		実績値	3	1				
		達成率	150%	33%				
当該指標を選定した理由		利用者の増加を図るためには利用者が気軽に使える施設数を増加させる必要があると考えるため						
目標値の設定根拠・算出方法		本市が補助を実施するリモートワーク拠点の件数						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北リモートワークタウン推進事業	事業番号	016-007
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	0	0	7,189	5,000	300				
		国支出金			3,594	2,500	0				
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源			3,595	2,500	300				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R4	予算	事業費	うち 一般財源		R4	予算	事業費	うち 一般財源
		委託料	R4	予算	0	0		R4	予算		
			R5	予算	300	300		R5	予算		
		補助金	R4	予算	5,000	2,500		R4	予算		
			R5	予算	0	0		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R4まで</td> <td>令和3年度と4年度の2か年にわたり補助を実施。令和3年度については、3件の補助を実施。令和4年度は、より住まいに近いビジネス拠点の創出を目的として近隣センターのカフェを補助対象に加えたが、補助申請が1件に止まった。</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>令和5年度は、リモートワークが可能な店舗や場所を広く募りホームページに掲載し利用促進を図る。</td> </tr> <tr> <td>R6以降</td> <td>引き続きリモートワークが可能な場所をホームページに掲載し利用促進を図る。</td> </tr> </table>	R4まで	令和3年度と4年度の2か年にわたり補助を実施。令和3年度については、3件の補助を実施。令和4年度は、より住まいに近いビジネス拠点の創出を目的として近隣センターのカフェを補助対象に加えたが、補助申請が1件に止まった。	R5	令和5年度は、リモートワークが可能な店舗や場所を広く募りホームページに掲載し利用促進を図る。	R6以降	引き続きリモートワークが可能な場所をホームページに掲載し利用促進を図る。
R4まで	令和3年度と4年度の2か年にわたり補助を実施。令和3年度については、3件の補助を実施。令和4年度は、より住まいに近いビジネス拠点の創出を目的として近隣センターのカフェを補助対象に加えたが、補助申請が1件に止まった。						
R5	令和5年度は、リモートワークが可能な店舗や場所を広く募りホームページに掲載し利用促進を図る。						
R6以降	引き続きリモートワークが可能な場所をホームページに掲載し利用促進を図る。						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">要求のポイント</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度及び4年度の補助事業の状況を踏まえ補助制度を見直し ・令和5年度以降は、既存リモートワーク拠点の利用を促進 </td> </tr> </table>	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度及び4年度の補助事業の状況を踏まえ補助制度を見直し ・令和5年度以降は、既存リモートワーク拠点の利用を促進
要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度及び4年度の補助事業の状況を踏まえ補助制度を見直し ・令和5年度以降は、既存リモートワーク拠点の利用を促進 		